

9/30 朝日

## 教団関係者の相談窓口訪問

# 47都道府県で確認

### 消費者庁が調査

「世界平和統一家庭連合（旧統一教会）」の関係者が各地の消費生活センターを訪れ、「相談があれば連絡をしてほしい」となどと求めていることを受け、実態調査を進めていた消費者庁は29日、教団関係者を名乗る訪問が47都道府県すべてで確認されたと発表した。

調査では都道府県を通じて、消費者生活センターや消費相談窓口を設立する市町村に訪問の有無

などを確認した。訪問は9月上旬～10月上旬と集中しており、「相談がきたら回してほしい」「相談情報を教えてほしい」といった内容が多かったという。

新井ゆたか長官は「全国的な動きと重なっている。時期的にも非常に集中しているので、一定の組織的な動きだったと考えられるを得ない」と話した。

教団の広報担当者は9月上旬の朝日新聞の取材に対し、「(訪問は)各地で独立に行つている」と説明した。